



# や げん 薬 研



※「薬研」とは、昔本院で漢方薬を調剤する際に、薬種を砕いたり、粉末にするために使用した器具で、正面玄関に飾ってあります。  
※当院は①日本医療機能評価機構②人間ドック健診施設機能評価の認定施設です。

## 令和4年（2022年）新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様には健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年もコロナから始まりコロナに終わった1年でした。私たちの生活も一変し、どこに行っても「新型コロナウイルスに配慮して〜」、テレビでは「本日の新型コロナ新規感染者数は〜」などと、まるで決まりきった挨拶のように「コロナ」という言葉が使われていました。

そんな時に思い出されたのが手紙などで使われる「つつがなくお過ごしでしょうか?」というフレーズです。さて、皆様ツツガムシ病という病気をご存じでしょうか?かつて東北、北陸地方の河川の下流域で夏季に発生する風土病でした。リケッチアという細菌を持っているツツガムシというダニに人が刺されることによりその細菌に感染してしまう病気で、高熱、全身の倦怠感、食欲不振、強い頭痛などを伴うそうです。私たちは手紙などで「つつがなくお過ごしでしょうか?」と相手の健康を案じる言葉として使っていますが、この「つつがなく」が「ツツガムシに刺されて病気になるのではないのでしょうか?」と理解されている方もいらっしゃるようです。実際はそうではなく「恙(つつが)」は古語で病を表すようで、逆に病気をもたらすダニの一種「ツツガムシ」の名前の

由来にもなったといわれています。

ただ、言葉のインパクトは強く、数多くある風土病の中でもツツガムシ病はかなりメジャーなものになっているのではないのでしょうか?「コロナ」も同様で、今は悪を象徴する言葉のように使っていますが、そもそもコロナウイルスは数多くあるウイルスのうちの一つで、コロナウイルスだけでも何十種類もあり、その中で今猛威をふるっているものはごく一部になります。それでも「コロナ」という言葉を聞くだけで私たちは過敏に反応してしまいます。新型コロナの猛威が落ち着いたあと、「みなさま、コロナなくお過ごしでしょうか?」などと手紙に使われたりするかもしれません。

このご挨拶を書いている今は、全国的に感染者数は減っており、このまま終息してくれるのではないかと期待していますが、第6波も考えられ、まだまだ予断を許すことはできません。病院としてまだ感染対策は継続をするため、患者さんやご家族の方には引き続きご不便をおかけしますが、どうか本年もよろしくお願ひ申し上げます。



院長  
まなべ たけし  
真鍋 健史



### コラム 感謝

このコラムを書いている2021年12月13日現在、香川県内の新型コロナウイルス感染者はゼロの状態が続いています。要因としては広くワクチン接種が行われたことと三密を避けるといった新しい生活様式の実施があげられます。しかしワクチン先進国である米英でのウイルス感染症の増加が認められており、香川県でのその対応策について、行政・病院間でWEB会議で情報共有が行われました。第5波では、香川県での病床および宿泊施設は逼迫し自宅療養での対応が行われました。しかしながら医療崩壊（新型コロナウイルス感染症以外の診療が十分に行えなくなる）を避けるためには即応病床をさらに増やすことはできません。そこで抗体カクテル療法を行える場所の確保や酸素ステーションを設置して、医師会を中心として運営をする方針となりました。コロナウイルスの脅威が身近に迫るようになってもうすぐ2年になります。院内感染を起こすことなく診療を継続できていること、感謝、感謝です。



理事長  
かわかみ ゆか  
川上 由佳

### ご挨拶



謹んで新春をお祝い申し上げます。

昨年、コロナ禍の中、東京オリンピックが開催され、どのような状況であれ最高のパフォーマンスを発揮する選手の姿に感動しました。

さて、当院はコロナが流行してから、玄関トリアージ・面会制限を実施し、皆さんには大変ご不便をお掛けしていますが、今しばらくご理解・ご協力をお願いします。

事務長  
かまくら としお  
鎌倉 敏雄





# 祝！宮川診療技術部長「瑞宝双光章」受章

長年、臨床検査技師として県民の保健衛生や地域医療の向上につとめたことが高く評価され、宮川部長が令和3年秋の叙勲で、天皇陛下より「瑞宝双光章」を受章されました。

宮川部長は昭和60年から当院で臨床検査技師として勤務し、平成22年に検査科長、平成26年に診療技術部長として現在も尽力されています。

平成26年から香川県臨床検査技師会の副会長を務め、現在は香川県精度管理専門委員と高松市衛生検査精度管理専門委員もされています。当院だけでなく香川県の臨床検査技師発展のために日々努力されています。また、勤務されながら令和2年9月に香川県立保健医療大学大学院博士後期課程を修了し、博士号を取得されています。

長年にわたる努力が報われての今回の受章に、真摯に努力することの大切さを改めて感じました。(検査科 十川直美)



それゆけ薬研ちゃん ③⑦  
— コロナと共に(ウイズコロナ) — ゆう



## TRIANGLE

キナシデキゴトロジー

4階東病棟で火災が起きたとの想定で、11月24日(水)午後避難訓練が行われました。各病棟から集まった職員が指導役の師長の指示の下、患者さんに見立てた職員を次々とスムーズに誘導していました。



あみれ保育所 だよい

サンタさんの登場にびっくりする子もいましたが、一緒に合奏したり、プレゼントのお菓子を食ったり、みんなで楽しく過ごすことができました。笑顔いっぱいのクリスマス会になりました。



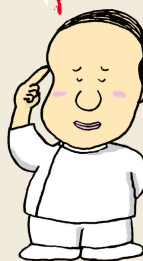
■キナシ大林病院における様々な出来事に対して、多方面の「角度(ANGLE)」から意欲的に接近しようとする試み(TRY)  
■病院の立地→「川」「鉄道」「道路」に囲まれた、「トライアングル(TRIANGLE)地帯」

ベートーベンの病気については、昔からいろいろな憶測があります。

その当時流行っていた梅毒ではなかったのか?ワインの多飲による肝硬変ではなかったのか?などは、昔から言われていました。そこに一定の回答を示したのが1995年に発表された遺髪(いご)の鑑定です。遺髪からは当時梅毒の治療として使われていた水銀は検出されず、鉛が多量に検出されたという事です。鉛中毒?なぜ?と思われる方もおられるかもしれませんが、鉛は18~19世紀当時、水道管や食器として使われており、なんとワインの甘味料にも使われていたようです。従って、鉛中毒であった可能性は高いと思われます。しかし20代後半から始まっていた難聴の原因としては鉛中毒の関与は薄いかもしれません。ベートーベンはピアノに耳を当てて聞いていたらしいので内耳の障害による感音性難聴よりは耳硬化症などの伝音性難聴が推測されます。しかし、多くの苦難を乗り越えて作られた名曲は、病気という苦難があったからこそ、よりいっそう輝くのではないのでしょうか?

副院長 黒住 泰明

ドクタークロズミの 答えない話



第二十回  
ベートーベンと  
病気

# 新年のご挨拶



**内科  
理事長**  
かわかみ ゆか  
川上 由佳

周りの人たちに助けられていると実感することの多い一年でした。今年も精一杯頑張ります。



**整形外科  
院長**  
まなべ たけし  
真鍋 健史

本年も地域の皆様の病気の予防や治療を行うとともに生活・介護をしっかりとサポートするように努力してまいります。



**神経内科  
会長**  
おおばやし こういち  
大林 公一

昨年コロナで始まり対応に追われた一年でした。今年はコロナが鎮静し皆ニコニコ笑顔の年になりますよう祈願いたします。



**外科  
副院長**  
みの むつみ  
美濃 睦水

今年こそコロナを退治し、日常を取り戻しましょう。僕は道楽の競泳で良い結果が残せるよう頑張ります。合言葉は「絶対大丈夫」



**内科  
副院長**  
くろすみ ひろあき  
黒住 泰明

コロナに気を使いながらの1年でした。医療者として、常に感染を意識しつつ患者さんに関わっていかうと考えています。



**内科  
透析センター長**  
おおばやし ひろあき  
大林 弘明

新年はポストコロナ時代の在り方について、より良い医療を提供できるように足元からじっくり見直していきたいと思えます。



**脳神経外科  
名誉院長**  
たにもと く に ひ だ  
谷本 邦彦

寒暖、栄枯盛衰、急速な変動が今を受け入れつつ、常に歩もう。



**整形外科  
相談役**  
みやけ ひろし  
三宅 弘

大林病院のみなさんの健康と病院の発展を期待して頑張っていきたいと思います。



**内科  
腎臓病センター長**  
きなし まこと  
鬼無 信

昨年は日本将棋連盟より段位允許、WileyよりReviewer Certificate (査読者証明書)をいただき幸運でした。49年目の今年も腎、膠原病、内科診療を続けます。



**内科  
内科部長  
健診部部長**  
ほりかわ しん  
堀川 眞

皆様の福寿に役立ちますよう、糖尿病、内科全般、人間ドック等専門とし、精進して参ります。患者会の活動再開も目指しております。



**内科  
内科部長**  
たけうち ひろと  
竹内 浩人

本年もていねいな診療とわかりやすい説明を心がけていきますので宜しくお願いします。



**内科  
内科部長**  
うえむら のぶひさ  
植村 信久

コロナ禍の終息を願いつつ、新年も共に健やかでありますように。



**内科  
名誉顧問  
香川大学名誉教授**  
いじり いわお  
井尻 巖

人間ドックの診察と療養病棟での診療に微力ながら取り組んでまいります。



**整形外科  
整形外科部長**  
やまぐち いくこ  
山口 郁子

今年も運動器疾患に不安がある方に気軽に相談頂ける診療を目指していきます。よろしくお願い致します。



**神経内科  
リハビリセンター長**  
たかた ひろし  
高田 裕

以前の日常に戻りたいと願いつつ、新たな試みにもチャレンジしていける神経内科・リハビリテーション科を目指してまいります。



**放射線科  
放射線科部長**  
こじま かんじ  
児島 完治

昨年未までフジテレビで放映されていた放射線科が舞台のドラマ「ラジエーションハウス」をご覧になったでしょうか。今年も放射線科は頑張りますのでよろしくお願い致します。



**麻酔科  
麻酔科部長  
訪問診療医**  
おかだ つよし  
岡田 剛

本年も、麻酔に訪問に頑張っていこうと思えます。よろしくお願い致します。



**泌尿器科  
泌尿器科部長**  
さくら ゆうま  
佐倉 雄馬

新型コロナウイルスの影響で色々な社会のルールが変わりましたが、患者さんに寄り添った泌尿器科診療を本年も変わらず頑張ります。



**透析センター  
血液浄化部長**  
あきやま きんや  
秋山 欣也

今の穏やかな日々が続くように一人ひとり今年も気を付けて暮らしていきたいです。



**透析センター  
血液浄化部長**  
おおいしにもちろう  
大西 智一郎

経験したことのない一年でしたが、一人ひとりの透析患者さんのためにより良い医療を提供できるように、本年も精進したいと思います。



**脳神経外科  
脳神経外科部長**  
かんめき せいじ  
関貫 聖二

急性期病院や介護施設との連携に加え、療養病床を有する慢性期医療機関同士の連携もさらに充実できれば、と考えております。



**内科  
医長**  
いしかわ しょうへい  
石川 昇平

患者さんに安心いただける医療を持ち前の大きな声とともに届けられるよう、今年も精いっぱい頑張ります。



**皮膚科  
医長**  
いしかわ えみこ  
石川 絵美子

皮膚科開設から2年が経ちました。肌荒れ、水虫など皮膚トラブルがあれば、お気軽に受診ください。今年もよろしくお願い致します。



**内科  
透析センター**  
もりた まいこ  
森田 麻位子

一人ひとりの患者さんに寄り添った医療が提供できるように心がけていきたいと思えます。今年もよろしくお願い致します。





# 非常勤医師紹介【専門分野】

※予約等は医師や科によって異なりますので、各科スタッフ等にお問い合わせください。

内科	外科	整形外科	泌尿器科	神経内科	
<b>【糖尿病】</b> 石田 俊彦 医師 香川大学 名誉教授 診療：木曜日午前 土曜日 予約：外来予約	<b>【血液病】</b> 門脇 則光 医師 香川大学医学部 附属病院 病院長、教授 診療：土曜午前 予約：紹介のみ	<b>【呼吸器外科】</b> 横見瀬 裕保 医師 香川大学医学部 附属病院 教授 診療：土曜日 予約：予約のみ	<b>【肩・肘・腕】</b> 加地 良雄 医師 香川大学医学部 附属病院 准教授 診療：土曜日(月2回) 予約：予約のみ	<b>【泌尿器科一般】</b> 杉元 幹史 医師 香川大学医学部 附属病院 教授 診療：木曜午後 予約：予約のみ	<b>【精神科・神経内科】</b> 臼杵 豊之 医師 しおかぜ病院 副院長 診療：金曜日 予約：完全予約制 (当日予約不可)
<b>【膠原病・リウマチ】</b> 脇谷 理沙 医師 香川大学医学部 附属病院 病院助教 診療：木曜午前 予約：紹介のみ	<b>【呼吸器】</b> 金地 伸拓 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：木曜午後 予約：紹介のみ	<b>【呼吸器外科】</b> 藤本 周祐 医師 香川大学医学部 附属病院 医員 診療： 予約：予約のみ	<b>【股関節・骨粗しょう症】</b> 岩田 憲 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：月曜日 予約：予約のみ	<b>【シャント PTA】</b> 野村 伊作 医師 滝宮総合病院 病院長補佐 診療：透析シャントの PTA のみ	<b>【精神科・神経内科】</b> 早原 敏之 医師 キナシ大林病院 顧問 診療：月・火・木曜 午前 予約：完全予約制 (当日予約不可)
<b>【消化器・内視鏡】</b> 小原 英幹 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：内視鏡 検査のみ 予約：紹介のみ	<b>【肝臓】</b> 森下 朝洋 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：隔週土曜午前 予約：紹介のみ	<b>【心臓・大血管】</b> 堀井 泰浩 医師 香川大学医学部 附属病院 教授 診療：木曜午後 予約：予約診察	<b>【脊椎・骨粗しょう症】</b> 小松原 悟史 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：金曜日 予約：予約のみ	<b>【泌尿器科一般】</b> 上田 修史 医師 香川大学医学部 附属病院 准教授 診療：金曜午後 予約：予約のみ	<b>放射線科</b> <b>【シャント PTA】</b> 佐野村 隆行 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：土曜午前 (透析シャントの PTA のみ)
<b>【内科一般・消化器】</b> 野口 誠司 医師 野口内科医院 診療：月・金曜 午後 予約：外来予約	<b>眼科</b> <b>【黄斑疾患・眼科一般】</b> 小野 葵 医師 香川大学医学部 附属病院 助教 診療：火曜日 予約：予約診察	<b>【心臓・大血管】</b> 北本 昌平 医師 香川大学医学部 附属病院 助教 診療：火曜午前 予約：予約なし	<b>【膝関節】</b> 森 正樹 医師 香川大学医学部 附属病院 助教 診療：金曜日 予約：予約なし	<b>【泌尿器科一般】</b> 加藤 琢磨 医師 香川大学医学部 附属病院 助教 診療：火曜午後 予約：予約なし	<b>【シャント PTA】</b> 則兼 敬志 医師 香川大学医学部 附属病院 講師 診療：土曜午前 (透析シャントの PTA のみ)
<b>【内科一般・循環器】</b> 大池 康久 医師 診療：火曜日 予約：外来予約	<b>【黄斑疾患・糖尿病・循環外来・眼科一般】</b> 三好 由希子 医師 香川大学医学部 附属病院 病院助教 診療：月曜日 予約：予約診察	<b>【乳腺・甲状腺】</b> 紺谷 桂一 医師 香川大学医学部 附属病院 准教授 診療：土曜午前 予約：予約診察	<b>第2回 関貴 Dr の介護短歌</b> これは2017年度のNHK介護短歌に投稿、採用していただいた作品で、私が高校の頃の思い出です。私が高3であった昭和47年頃、父が40代後半という若い年齢であったにもかかわらず認知症に似た症状が出現し徘徊を繰り返し、最後は自宅近くの海岸で転落し溺水のため49歳で永眠しました。当時はCTスキャンさえ開発されていなかった時代でしたが、結局正確な診断は得られないままなのですが、当時は吉佐和子の小説「恍惚の人」が映画化され、主演の森重久弥の演技が亡き父に似ていたことが今でも時に思い出されます。		
<b>【内科一般・消化器】</b> 深見 隆則 医師 診療：火曜午後 木曜午前 内視鏡検査等 予約：外来予約	<b>【眼科一般】</b> 秋光 純一郎 医師 香川大学医学部 附属病院 医員 診療：木曜日 予約：予約診察	<b>【形成外科】</b> 玉井 求宜 医師 香川大学医学部 附属病院 助教 診療：月曜午後 予約：専門外来は 予約診察	 ▲高校生の頃の関貴先生		



かくかく しかじか

# ～斯々然々～ 各部署新年あいさつ

(8部署からの記事です)



## 看護部

新たな年を迎えて以前のような日常が戻ることをどれほどみんな望んでいるでしょう。

一昨年、昨年と引き続き新型コロナウイルス感染症との闘いで、現場においても私達の生活においても様々な制限をうけ、日々模索しながら過ごした年でした。現在では徐々に減少し、香川県では入院患者さんもいなくなっている状態です。

しかし新たな変異株が近づいてきており再感染・ワクチンの効果がないことが懸念されています。自己免疫力をあげポジティブにコロナに打ち勝つ工夫を考え感謝と希望をもち平穏な日常に戻るよう努力していこうと思っております。

今年も私達ができる安全・安心な患者さんへの看護・介護の提供を確実にいきます。

## 透析センター

早いもので、令和4年を迎えました。コロナウイルスも最近落ち着いていますが、次に来るかもしれない第6波に向けて対策を怠らないようにまだまだ油断できない状況だと思います。

さて、今年透析室では、透析機器 103 台の入れ換えを予定しています。機器の入替を行うと、約 10 年位は使用しますので、現在、様々なメーカーから機器選定を行っている最中です。4月頃には、稼働開始できればと考えておりますので、是非ご期待下さい。

## 薬剤科

新年にあたり、薬を整理しませんか。何年も前の薬や使いかけの塗り薬など、いつか使えるのではないかと保管しているのですが、薬にも使用期限があります。効果が落ちるだけでなく薬自体が変質して副作用が起こることがあり、まれに重症化することもあります。薬には「医薬品副作用被害救済制度」がありますが、医師が出した薬を指定されたとおりに正しく飲んでいただく必要があります。昔もらった薬や家族の薬などは補償の対象になりません。自分が服用（使用）している薬をきちんと把握しておくことも治療の一環です。皆さんにとって良い年でありますように。

## 医事課

今年から当院でもマイナンバーカードを利用した保険証の確認が出来るように準備中です。

現在、保険証を確認する際、今お持ちの保険証をすべて月に1回窓口で提出いただいておりますが、今回このシステムを導入すればマイナンバーカード一枚で保険証の確認が出来るようになります。マイナンバーカードをお持ちの方は、システム開始の際にはぜひご利用ください。（ご不明な点等ございましたら、職員にお問い合わせください）

## 放射線科

昨年の大きな出来事としては、骨X線検査において、特殊な処理を行い骨の輪郭を強調させることにより、**X線検査による骨折の診断がより正確にわかりやすくなりました。**

本年も放射線科一同、患者さんが気持ちよく検査をお受けできるよう心掛けて参ります。



## 検査科

臨床検査技師 18 名、検査助手 1 名で、検体検査・細菌検査・病理検査・生理検査の業務を行っています。一人ひとりが専門性を高めるために日々研鑽し努力しています。

今年も引き続き、正確な検査結果を迅速に報告することを基本に業務を行います。

本年もよろしくお願い申し上げます。

## リハビリテーション科

今年もリハビリスタッフ総勢 32 名、皆さんを笑顔に出来るよう自己研鑽に励み、個々の状態に応じた個別の充実したリハビリテーションを提供させていただきます。また、より地域に根付いたリハビリテーション科を目指し日々努力してまいります。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。本年もよろしくお願い申し上げます。

## 人間ドック

人間ドックも新型コロナウイルス対策として座席の間隔を広くし、**感染リスクを低減できるようにしています。**

状況によってはできなくなる検査もありますので、ご心配な時にはいつでもご連絡ください。





# 1人で出来る!! 健康体操シリーズ

～かかとが痛くなる事ありませんか?～

そくていけんまく

足底腱膜って聞いたことがありますか? かかとから足の指まで縦に伸びている繊維の膜で、土踏まずの縦アーチを支える役割があり、歩行時に地面と足部の衝撃を和らげるクッションとして働きます。足底やふくらはぎが硬かったり、扁平足の場合、歩行やランニングなどで足底腱膜に強いストレスが繰り返されると、痛みの発生につながる場合があります。予防には足(足底・ふくらはぎ)のマッサージ等での柔軟性確保が大切です。

※痛みがある場合は実施しないでください。

## ●足底腱膜のマッサージ&ストレッチ



かかとをつける



リハビリテーション科 理学療法士  
すぎもと たかし  
杉本 喬志

# 食

について

## ウイルスに負けない 体づくりのために

寒さを乗り切るために、自己免疫アップ食品を取り入れましょう。

### 【自己免疫アップ4つのポイント】

- ①腸内環境を整える (発酵食品:味噌、キムチ、ぬか漬け、ヨーグルト、チーズ、納豆など)
- ②体内温度を上げる (ショウガ、シナモン、ルイボスティー、紅茶など)
- ③血流を促進する (図参照)
- ④粘膜の潤いを保つ (ビタミンAを含む、ほうれん草や人参などの緑黄色野菜やレバーなど)



科長 管理栄養士  
わたなべ みさこ  
渡邊 美恵子



## 新 職員紹介

- ①職種 ②部署 ③採用日
- ④出身地 ⑤趣味

 ①看護師 ②5階病棟 ③7/14香川県 ⑤おかし作り	 ①看護助手 ②5階病棟 ③7/14中国 ⑤カンフー	 ①事務員 ②管理G ③8/24香川県 ⑤オートバイ
---	--	--

## 声 こえ Feed back フィードバック

御意見箱に寄せられたご意見と、病院からの返答を抜粋で記載します。

Q いつもお世話になり、ありがとうございます。良く働く看護師さん、やさしい方達、本当に頭が下がります。5階の給湯器を立派なものにして下さってありがとうございます。大変助かってます。

A ご意見ありがとうございます。これからも、このお言葉に恥じぬよう努力して参ります。

## 診療実績

2021年	9月	10月	11月
外来患者数	12894人	13078人	12743人
新入院患者数	151人	196人	215人
退院患者数	160人	199人	183人
地域医療支援病院紹介率	29.9%	45.1%	39.7%
救急車搬入件数	11件	39件	38件
救急車搬入後の入院数	18人	23人	18人
手術件数	37件	66件	46件

## 手術実績 他

2021年	9月	10月	11月
新規血液透析導入患者数	0	3	1
血液透析患者数 (3ヶ月平均)	233		
新規腹膜透析導入患者数	1	0	0
腹膜透析患者数 (3ヶ月平均)	19		
人間ドック受診者数	526	623	583
リハビリ 外来数 (物療のみを含む)	162	175	176
リハビリ 入院 (人数)	205	215	220
整形外科手術件数	15	25	21
うち人工関節手術件数	3	5	6
泌尿器科: PVP (光選択的前立腺レーザー蒸散術)	0	4	2
PDD (光力学的診断併用経尿道的膀胱腫瘍切除術)	1	7	1
心臓 CT	1	6	4
大腸 CT	1	3	3

## 編集後記

新しい年が始まりましたね。昨年末からコロナの感染者数が少なくなってきて、イベント開催やテーマパーク等での実証実験も始まり、飲食時の人数制限が緩和されるなどしていましたが、オミクロン株という変異株が日本にも上陸し、油断ならない状態になっています。まだまだこれからどうなるかわかりません。長く続くコロナ禍に気持ちも切れてしまいうですが、油断せず「手洗い・うがい・手指消毒」を続けて、感染に気をつけていきましょう。(O)

 ①看護師 ②4階病棟 ③8/24徳島県 ⑤音楽鑑賞	 ①看護師 ②内科外来 ③8/24愛媛県 ⑤美味しい物巡り	 ①看護師 ②4階病棟 ③8/24香川県 ⑤旅行	 ①薬剤師 ②薬剤科 ③8/24徳島県 ⑤ゴルフ	 ①看護師 ②6階病棟 ③9/14福岡県 ⑤野球観戦、釣り
--	---	--------------------------------------	--------------------------------------	---

 ①看護師 ②6階病棟 ③9/14高知県 ⑤ショッピング	 ①看護師 ②透析センター ③10/14香川県 ⑤ドライブ	 ①看護助手 ②2階病棟 ③10/14兵庫県 ⑤映画鑑賞	 ①看護師 ②6階病棟 ③10/14香川県 ⑤サーフィス、キャンプ等	 ①看護助手 ②4階病棟 ③10/16香川県 ⑤筋トレ
--	---	--	--	---

 ①事務員 ②医事G ③10/16香川県 ⑤カメラ	 ①看護助手 ②4階病棟 ③11/14大阪府 ⑤カフェ巡り	 ①看護師 ②7階病棟 ③11/14香川県 ⑤映画鑑賞	 ①看護師 ②5階病棟 ③11/14高知県 ⑤読書	 ①看護助手 ②7階病棟 ③11/14香川県 ⑤ショッピング
---------------------------------------	---	---	---------------------------------------	--